

洗濯処理能力が倍増します



～時短・生産性を向上させる工夫～

①

人手不足で残業も多くなってきた。なにか効率化できることはないだろうか。

業務で効率が悪いと感じるものはありますか。

②

実は、洗濯物をプレスする機械の調子が悪くて、効率が悪いんだ。よく止まるし、止まれば、その修理で余計な時間はかかっているな。

すぐ直をあげる

③

壊れやすい物を使っているのであれば、その修理に時間が掛かりますし、修理費用もばかになりません。思い切って最新設備を導入してみませんか。

助成金も出るのか

助成金も活用できるのよ

④

最新式のプレス機を導入したところ、ほとんど壊れず、また、生産能力も倍増しました。また、設備導入費用も助成金を利用し、抑えることができました。

生産性も向上し、売上げもアップした！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：洗濯業 従業員数：62名

従来のプレス機では、1回の作業でカッターシャツを1枚しか仕上げられなかったため、作業効率を改善させるため、新規の設備導入※により生産性向上を図るとともに、POSシステムの導入※によるレジ業務の効率化とPOSデータに基づく販促による売上げの拡大を目的とした。



新型設備の導入と既存設備の更新により同じ時間で生産数がほぼ2倍、品質が向上、マニュアル作成により新人でも機械操作が可能

【導入経費の一部を助成】

○業務改善助成金

助成率 最大80%

上限額 最大100万円

【法人税の特例（経営強化税制）】

○即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除

【固定資産税の特例措置】

○備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減

◆ 常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、助成金等には一定の要件があります

- ・従来の設備より品質が向上し、生産性が倍増した。また、POSシステムを活用した多彩な販促を行い、売上げが向上したことから、社員の賃金を引き上げた。
- ・生産性が向上したことに伴い、残業時間が短縮され、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com